

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40 (18)	プライバシー保護や尊厳に配慮した対応が望まれる。	利用者さんと気持ちよく会話できるような言葉使い(語尾)を工夫する。	言葉使いの良い悪い具体的例を事務所内に提示し周知徹底をはかった。まずは、自身が普段どのような言葉使いをしているかの意識付けを行う。	1ヶ月
2	4(3)	運営推進会議を活かした幅広く意見を募る取り組みがされていない。	外部の意見を取り入れる機会をより多く設ける。	書面会議においては、返信用書面を同封する。また、他のグループホームの運営推進会議に出席させて頂き情報交換を行いたいと考えている。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。